

緑化功労賞「湖国緑づくり賞」

緑化団体部門

自然や里山での豊かな経験を次の世代にも

特定非営利活動法人 甲賀の環境・里山元氣会
理事長 藤井 忠夫 さん

自然が好きになり多くの学びがある里山

「好評であったツリーハウスは木材が腐敗してきたことから安全面を考慮し取り壊すことになりました。代わりに今年は細いベルト状のロープの上でバランスを楽しむスラックラインやボルダリング体験などができる冒険の広場やブランコ、坂すべりなど子どもたちが自然の中で元気いっぱい遊んでもらえるように整備する予定です。この里山には、鳥や虫、魚、キノコをはじめ、さまざまな植物が生育しています。ここを訪れた子どもたちが自然を好きになり、さまざまな多様性を学んでくれることにも期待しています。活動メンバーが高齢化してきたことは課題ですが自然体験を終えた子どもたちから届くお礼状が私たちに力を与えてくれています。より若い方、より多くの方に活動に関わっていただければとメンバーを随時募集しています。身近な自然や生き物を大切にす心、環境のことを考える心、そんな子どもたちが一人でも多く甲賀市から育ってくれることを願っています。」とお話をいただきました。



▲活動の原動力になっている園児から届いたお礼状

里山を通じて地域を活性化し、子どもたちに自然・環境の大切さを知ってもらおうと平成16年(2004年)に設立。これまで保育園児の自然体験、小学校のやまの子学習(事前学習)、火起こし体験、焼き窯でのパン作りなどは大変好評で、多くの里山ファンをつくってこられました。



▲これからの活動について話し合う里山元氣会の皆さん



▲メンバーの皆さんにより守られてきた里山の風景(水口町松尾)

緑化功労賞「湖国緑づくり賞」

林業振興部門〈団体〉

森を通じて地域と人を元気に

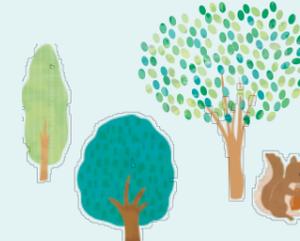
甲賀木の駅 運営委員会
委員長 竹中島 眞博 さん

地域を元気にする「モリ券」

「山の荒廃が進む中、このプロジェクトでは個人や団体が切った木を「甲賀木の駅」と呼ぶ集積場を経由し、チップ工場へ運んだ後、受け取った伝票を地域通貨である「モリ券」に交換してもらいます。このモリ券は地域のお店でお金として利用する仕組みをつくることで山も地域も元気になるというものです。最近では薪ストーブの人気やキャンプ場での需要が高まり、福祉作業所とも連携し切り取った木材を薪として出荷する機会が増えました。これまでの林業を通じて山の環境保全と、どうすれば地域を元気にできるかをみんなで考え、現在も活動をしています。」とお話をいただきました。



▲地域のお店で使用できる「モリ券」



「木を通して地域を元気にしたい」と竹中島さん“軽トラとチェーンソーで山をきれいに、町を元気に!”を合言葉に森林環境の保全と地域振興を目的として平成26年6月、甲賀愛林クラブと大原自治振興会の有志により「甲賀木の駅プロジェクト」が発足しました。

美しい甲賀の自然のために私たちができること

現在の暮らしでは二酸化炭素の排出をゼロにすることはできません。しかし、この排出量を少しでも減らすことはできるのではないのでしょうか。

できる限り徒歩や自転車での移動を意識してみる、プラスチック製品を不必要にもらわない(買わない)など、自分ができることから始めてみましょう。

山や森、自然とともに暮らしてきた私たち。全国植樹祭を機に、森や山に目を向け、オール甲賀で美しい甲賀の自然を未来へ引き継いでいきます。

住宅の屋根に設置する太陽光発電システムや同システムに接続する蓄電池の設置の導入を進めます。

check! **カーボンニュートラル推進**
リフォーム事業補助

check! **持続可能型農業実践モデル事業**
農業集落排水汚泥と生ごみ堆肥を合わせ、有機肥料として活用します。

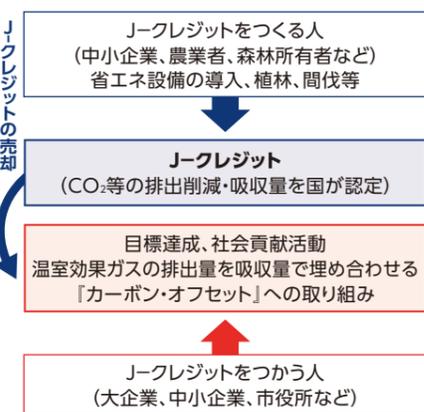
度は甲賀市産材を使用した「木製のおもちゃ」のデザインや製作に取り組みます。このおもちゃは、令和5年度から新生児の誕生祝品としてお渡しする予定です。

check! **ウッドスタート宣言**
木の温かさに触れる機会(木育)を進めるため、本年



※写真はイメージです。

Jクレジットによる資金循環のイメージ



Jクレジットとは、企業や農業者、森林所有者などが省エネ機器の導入や森林経営などの取り組みにより生じた温室効果ガス排出削減量や吸収量を「Jクレジット」として国が認証するものです。そのクレジットを売却し、お金を循環させる取り組みを行うことで地球温暖化対策につなげます。

check! **Jクレジット推進事業**

check! **地球温暖化対策実行計画の策定**
地球温暖化を防ぐため、令和6年度(2024年度)から7年間(2030年度)までの具体的な取り組み計画の策定を進めます。